



「生き物を通して育つ姿」

幼児部副園長 幸田 育子

陽射しに夏を感じられる季節になりました。新緑は深い緑へと変化し、チューリップが咲いていたプランターには夏野菜が植えられ、いろいろな植物が生長し、生き物が活発に活動する季節でもあります。

先日、園庭で小さな容器を片手に、植木の近くをごそごと何かを探す子どもたちの姿がありました。そのうちの一人が、ダンゴムシを見付け、「あっ、ダンゴムシみつけた」と誇らしげに言いました。すると近くで探していた子どもたちが、「みせて」「あっ、まるくなった」と次々と周りに集まり、目を輝かせながら、今度は自分が見付けろぞ!と張り切り、ダンゴムシを集めていました。そんな中、ふあいと組の子が「あしがたくさんある」「まるくならない」「せなかにもようがある」等に気付き、図鑑で調べたり、テレビにつなげて大きく見えるカメラを使ってダンゴムシを映し、細かい部分まで見たりしていました。また、大事そうにダンゴムシを強く握りしめているとダンゴムシが動かなくなり、それを見て「しんじゃったのかな」「かわいそう」「つちにうめてあげよう」と言う子ども同士のやり取りも見られました。子どもたちは、ダンゴムシという小さな生き物への興味・関心から、じっくり見て気付いたこと、感じたことを保育者や友達と伝え合うことからさらに、探求心を深めていると感じました。それとともに、生き物に心を動かされ、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な生き物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、生き物を大切にすることの気持ちが育ってきていることも感じてうれしくなりました。

《今月のねらい》

0歳児はいはい組	○保育者と一緒に興味のある玩具で遊んだり、触れ合い遊びをしたりすることを楽しむ。 ○ずりばいやハイハイ・伝い歩きをして体を動かしたり、戸外に出て外気浴をしたりすることを楽しむ。
1歳児とことこ組	○自分のしたいことやしてほしいことなど、自分の気持ちを身振りや表情で伝えようとする。 ○保育者と一緒に水や砂、片栗粉などに触れ、感触遊びを楽しむ。
2歳児すくすく組	○衣服の着脱や簡単な身の回りのことを保育者と一緒に行ったり、自分でやってみようとしたりする。 ○自分の好きな遊びを楽しんだり、近くにいる子の遊びに興味をもち見たり真似をしたりする。
3歳児ぼうけん組	短時間保育 ○園生活の流れが分かり、身支度や衣服の着脱など、自分でできることは自分でしてみようとする。 ○砂遊びや水遊びを通して砂や水の感触を楽しみ、開放感を味わいながら伸び伸びと楽しむ。
	長時間保育 ○自分のしたい遊びにじっくり取り組んだり、保育者と一緒に好きな遊びを楽しんだりする。 ○生き物や植物と触れ合ったり、雨音を聞いたり、雨上がりの水たまりで遊んだりする中で梅雨時期の自然に興味をもつ。
4歳児わんぱく組	短時間保育 ○一緒に遊ぶ友達に、自分の思いを言葉や動きで伝えながら遊ぶことを楽しむ。 ○砂や水の感触を味わい、泥遊びや色水遊びを繰り返し楽しんだり、自分の思いついたことを試したりする。
	長時間保育 ○好きな遊びを繰り返し楽しんだり、一緒に遊ぶ友達に自分の思いを伝えながら遊んだりする。 ○生活を通して、自分でできることを自分から進んで行う。
5歳児ふあいと組	短時間保育 ○自分の思いを言葉で伝えるとともに、身近な遊具や材料を使って、試したり工夫したりしながら思いを実現していくことを楽しむ。 ○身近な自然(水や砂・泥等)に進んで関わる中でその特性に気付いたり、雨音や雨雲等の梅雨の自然現象に関心をもちよく聞いたり見たりする。
	長時間保育 ○活動と休息のバランスを考え、衣服の調整や水分補給をして遊びに取り組む。 ○梅雨の時期の自然や動植物に興味、関心をもち、積極的に関わる。
預かり保育りす組	○好きな玩具で遊ぶことを楽しむ。(3歳児) ○好きな遊びをする中で、友達や保育者に思いを伝える。(4・5歳児)

<CES 5月の子どもの姿>

○土作りをしたり、野菜・植物の苗を植えたりして親しみをもつ。



<土づくり>

前年度使用していた土と新しい土をシャベルで混ぜました。
3歳児は、土の感触を味わったり、虫との出会いがあったりしました。
4・5歳児は合同で行い、5歳児の土を耕す様子を見た4歳児が真似て行いました。野菜や植物が元気に育つように、皆で意欲をもって取り組みました。



<苗植え・種蒔き>

3・4・5歳児それぞれの学年で育てていく野菜の苗を植えたり、花の種を蒔いたりしました。水遣りをして、大きくなるのを楽しみにしています。身近な野菜がどのような花や葉を付けるのか知り関心をもって世話していきます。
意図的に種や苗を内緒にし、生長を楽しみにしながら育てる体験に繋がっています。

<CES 6月のねらい>

- 野菜や植物の生長を楽しみにしながら、水やりをしたり、見たり触れたりしながら親しみをもつ。
- 水の大切さや水を使った遊びの楽しさを感じたりする。